

White Board

- ◇宇宙科学振興会助成募集
- ◇人事公募
- ◇ASTER研究公募(事前調査)のお知らせ

◇宇宙科学振興会助成募集

(財)宇宙科学振興会(理事長関本忠弘)では、下記の参加希望者を募集します。関心のある方は募集要項・申請書を請求の上、お申し込み下さい。

1. 助成対象：宇宙物理学(地上観測を除く)及び宇宙工学(宇宙航空工学を含む)に関する独創的・先駆的な研究活動を行う若手研究者(昭和37年4月2日以降生まれの者に限る)で、国際研究集会で論文発表が原則として確定している者。但し論文発表採択が未確定の場合でも申請できますが、論文発表が条件となります。

なお、大学・研究機関等所属長の承諾を得て応募して下さい。

2. 援助金額：1採択あたり約20万円

◇人事公募

名古屋大学大学院理学研究科地球惑星物理学専攻

1. 講座・職名・人員：

地球惑星物理学大講座 助手 1名

2. 専門分野：広い意味での地球惑星物理学

3. 応募資格・条件：

(1) 地球惑星科学に新分野を開拓することに意

3. 申し込み受付時期：随時受け付けします。(選考は年3~4回)

4. 採択件数：年間10件程度

5. 照会先：(財)宇宙科学振興会事務局

tel: 0427-51-1126

〒227 神奈川県相模原市由野台3-1-1
宇宙科学研究所内

*この研究助成は、昨年度まで若手研究者へ1件300万円の助成を行っていたもので、今年から助成方法が変更になったものです。

欲と力量をもつこと

(2) 研究のみならず、学部学生・大学院生の教

育にも熱意をもつこと

(3) 昭和37年4月1日以降に生まれ、博士の学位を有するか、平成9年度内に取得見込みの者

4. 着任時期：決定後できるだけ早い時期

5. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績目録(査読を受けた原著論文と、それ以外の報告・総説に分けること)
- (3) 主要論文別刷(3編・複写可)
- (4) これまでの研究の概要および今後の研究計画・抱負(それぞれ2000字程度)
- (5) 応募者について照会できる方2名の氏名・所属・連絡先

6. 公募締切：平成9年9月16日(火)必着

7. 応募書類の郵送先および問い合わせ先：

〒464-01
名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科
地球惑星理学専攻地球惑星物理学大講座
教授 平原和朗
TEL: 052-789-3651 FAX: 052-789-3033
e-mail: hirahara@eps.nagoya-u.ac.jp

(封筒に「教官応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと)

北海道大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

1. 職種・人員：

地球惑星流体科学講座 教授 1名

2. 専門分野：

地球惑星流体物理学およびその関連分野

3. 着任時期：平成10年4月1日(予定)

4. 応募書類：

- (1) 履歴書(学会活動状況についても別紙に付記すること)
- (2) 今までの研究概要(2,000字以内、研究業績との関連をわかりやすく)
- (3) 研究業績目録(原著論文・著書・総説と報告書等に分ける)

- (4) 主な原著論文別刷り 5篇(複写 可)
- (5) 今後の教育・研究の計画・抱負(2,000字以内)
- (6) 科学研究費等の採択状況、国内外の研究プロジェクト等への参加状況
- (7) その他、学位論文審査の件数(審査年、主査・副査の別、博士・修士の別)

5. 応募締切：平成9年10月6日(月)(必着)

封筒の表に「教官公募(流体)関係」と朱書きし、書留にて郵送すること

6. 書類の送付及び問い合わせ先：

〒060
札幌市北区北10条西8丁目
北海道大学大学院理学研究科
地球物理学教室主任 播磨屋敏生
電話 011-706-3576
FAX 011-746-2715

北海道大学低温科学研究所

1. 公募人員：

- A 寒冷陸域科学部門 教授 1名
- B 低温基礎科学部門 教授 1名

2. 研究内容：

- A 広い意味での雪氷学。理論、実験、観測等の研究手段にはこだわりませんが、新しい分野を切り開く意欲を持ち、国内外のリーダーとして指導力を発揮できる方を希望します。
- B 植物の寒冷環境に対する適応機構に関する分子生物学・生化学的あるいは生理学的な手法を用いて研究する方を希望します。

3. 着任時期：

- A 決定後なるべく早い時期
- B 平成10年4月1日以降なるべく早い時期

4. 提出書類：

- ・履歴書(連絡先, 大学入学以降の学歴, 研究・教育歴, 学位, 受賞歴など)
- ・研究業績目録(査読制度の有る学術誌の発表した原著論文, 総説, 著書, その他などに分ける)
- ・主要論文別刷あるいはコピー 10編以内(業績目録に印を付ける)
- ・国内外の学会等での活動状況(役職や編集委員の担当歴, 会議やシンポジウムの企画など参考になる事項)
- ・これまでの研究概要(2,000字程度)
- ・着任後の研究計画(2,000字程度)

5. 公募締切：平成9年9月30日(火)必着

6. 書類提出先：

〒060 札幌市北区北19条西8丁目

北海道大学低温科学研究所

所長 本堂 武夫

7. 問い合わせ先：

- A** 北海道大学低温科学研究所 教授 本堂武夫
TEL 011-706-5466
FAX 011-706-7142
E-mail hnd@hhp2.lowtem.hokudai.ac.jp
- B** 北海道大学低温科学研究所 教授 原登志彦
TEL, FAX 011-706-5455

8. その他：

- A** 封筒の表に「寒冷陸域科学研究部門教授応募書類」と朱書し, 書留でお送りください。
- B** 封筒の表に「低温基礎科学部門教授応募書類」と朱書し, 書留でお送りください。

◇ASTER研究公募(事前調査)のお知らせ

現在, 通商産業省(MITI)では, 米国航空宇宙局(NASA)が1998年6月に打ち上げを予定している地球観測衛星 EOS-AM1に搭載する観測機器として, ASTER (Advanced Spaceborne Thermal Emission and Reflection Radiometer)の開発を進めております。(財)資源・環境観測解析センター(ERSDAC)では, 通商産業省からの委託を受け, このASTERデータの利用に関する研究提案の公募(ASTER AO)を実施することとなりました。

ASTER AOは国内, 海外を問わずASTERデータの利用を希望する全ての研究者および機関に対して行われるもので, 非営利かつ平和利用を目的とする全ての研究提案が対象となります(非営利であれば, 民間企業からの提案も認められます). また, ASTER AOに選定された研究者はAO研究者と

して登録され, 一定量のASTERデータを入手できるほか, データ取得要求(DAR)を出すことが可能となります.

ASTERは可視から熱赤外域を観測対象とした多バンド高分解能イメージヤであり, 地質・地形現象の解明, 植生モニタリング, 珊瑚礁モニタリング等を主な観測目的としています. このASTERは1992年に打ち上げた地球資源衛星(JERS-1)搭載の光学センサ(OPS)をさらに高度化したもので, 以下に示すVNIR(可視近赤外域放射計), SWIR(短波長赤外域放射計), TIR(熱赤外域放射計)のサブシステムより構成されます.

VNIR 3バンドを有し空間分解能が15mである. また, バンド3は直下視及び後方視機能をもち, これによりB/H比0.6の立体視機能を有

する。

SWIR 6バンドを有し、空間分解能は30mである。

TIR 衛星搭載用としてははじめての熱赤外の多
バンド化が実現され5バンドを有する。また、空間分解能は90mである。

なお、センサの観測刈幅は60kmであり衛星の軌道間隔(172km)より小さくなっていますが、センサを右方視、左方視、直下視することにより、全球観測を可能としています。また、観測周期は16日ですが、ASTERの地球全域観測の周期は観測刈幅の関係より48日となっています。ただし、緊急時観測に対応するため、VNIRは約24°までセンサーを斜めに振ることが出来るため、最悪でも5日以内に緊急観測が可能となっています。

ASTER AOへの参加を希望される方は、下記の必要事項を明記の上、ASTER AO事務局までご連絡下さい。折り返しAO事前調査資料を発送致します。なお、お問い合わせは、可能な限り電子メール(プレーンテキスト)にてお送りいただけますようお願いいたします。

1) 氏名

2) 所属(機関、部署名、役職)

3) 住所

4) 電話・FAX番号

5) E-Mail アドレス

ASTER AOの正式募集のご案内につきましては、事前調査資料に添付されている「Letter of Intent」を出された全ての方に対して、1997年6月以降に発送する予定です。なお、「Letter of Intent」の〆切はございません。また、ASTER AOはASTERのミッション運用期間中(約6年間)随時、研究計画書の受け付けおよび選定を行う予定です。

お問い合わせ先

〒104

東京都中央区勝どき3丁目12番1号

FOREFRONT TOWER 14F

財団法人資源・環境観測解析センター

ASTER AO事務局

TEL : 03-3533-9380

FAX : 03-3533-9383

E-Mail : aodesk@ersdac.or.jp